

No.	012	—	1001	事務事業名	清掃総務事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	環境保全課	係名	環境対策係	電話番号	089-964-4415	メールアドレス	kankyohozen@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	5 ごみ処理等環境衛生対策の充実		主要施策	(1)ごみ収集・運搬体制の充実				
	事業の対象	東温市民、市内全事業所、各種ボランティアグループ、市内全域各区、各組				根拠法令	廃棄物処理法、リサイクル関係法令等						
	事業の目的	最終的	一般廃棄物の発生抑制、リサイクル率の向上、市内から排出された一般廃棄物の適正処理など、循環型社会形成構築に向けた円滑な事業推進を図ります。			今年度	市指定ごみ袋によるごみの減量化の推進、リサイクル率の向上など適正なごみ処理及びごみ減量化の推進を図ります。						
	活動内容	①	市指定ごみ袋、ごみカレンダーの作成、各区配布作業及び組外世帯者への配布事務			④	廃棄物検討委員会で今後のごみ処理の方向性を検討						
		②	出前講座による市民へのごみ分別周知徹底及び廃棄物処理法に基づく違法行為の処理業務			⑤	一般廃棄物処理実施計画の策定						
		③	廃棄物処理法、リサイクル関係法令及び県条令等に基づく各種事務処理										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
				事業の性質上、指標設定ができない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	衛生			費				
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	7,788 千円	7,280 千円	8,273 千円								
		一般財源	211 千円	1,944 千円	5,738 千円								
	計(A)	7,999 千円	9,224 千円	14,011 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.800 人	10,969 千円	1.800 人	10,823 千円	1.800 人	10,840 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		18,968 千円	20,047 千円	24,851 千円								
一次評価者	環境対策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	一般廃棄物の適正に処理を行うことは、法律に定められた市の重要な業務であり、今後も継続して行う必要があります。												
有効性	ごみの分別を行うことで、リサイクルの推進や最終処分量の削減を図っており、資源の有効活用を行います。また、ごみ袋に記名することにより、責任あるごみの排出、分別の徹底及び地区集積場の適正管理が図られます。												
達成度	出前講座や窓口での説明などにより分別等を図ることにより、リサイクルを含めた再資源化など適切な処理を行っています。また、最終処分場の長寿命化や経費削減が図られます。												
効率性	現状に応じた効率的・経済的な収集方法へ変更を行うことで、有効な収集形態が確保できます。												
当面の課題	志津川区画整理事業や住民ニーズへの対応などにより集積場箇所の増加や、集積場への不法投棄防止など適正な集積場の運営に向けた対応の検討が必要です。												
改革計画	志津川区画整理事業地内の新集積場所の設置や収集形態の見直し等を、諮問機関である「廃棄物処理検討委員会」において協議検討を行います。												
二次評価者	環境保全課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	市民生活に密着した非常に重要な業務であり、更なるごみ収集体制の充実を図ることが必要です。												

No.	012	—	1013	事務事業名	不法投棄・環境パトロール事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	環境保全課	係名	環境対策係	電話番号	089-964-4415	メールアドレス	kankyohozen@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	5 ゴミ処理等環境衛生対策の充実		主要施策	(4)ごみの不法投棄対策の推進				
	事業の対象	市内に不法に投棄された廃棄物				根拠法令	廃棄物処理法、リサイクル関係法令等						
	事業の目的	最終的	不法投棄行為者への指導による不法投棄の根絶を図り、環境保全に努めます。			今年度	市不法投棄の回収により不法投棄者を特定・指導をすることで不法投棄物の減少を図ります。						
	活動内容	①	市内を不法投棄パトロールを行うことで不法投棄を早期発見します。			④	ボランティア清掃で回収された廃棄物を処理することで活動を支援し、更なる不法投棄に削減に努めます。						
		②	早期回収をすることで更なる不法投棄を未然に防止します。			⑤	地区住民による公害監視や不法投棄パトロールを行うことで環境保全を図ります。						
		③	不法投棄行為者を特定し指導をすることで不法投棄減少を図ります。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
		不法投棄回収量		年度ごとの回収量を比較して事業の効果を測るため		k g	目標	実績	12,690	16,370			
					目標	実績							
					目標	実績							
					目標	実績							
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	衛生			費				
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	787 千円	619 千円	787 千円								
		一般財源	3,583 千円	2,780 千円	3,364 千円								
	計(A)	4,370 千円	3,399 千円	4,151 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	609 千円	0.100 人	601 千円	0.100 人	602 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		4,979 千円	4,000 千円	4,753 千円								
一次評価者	環境対策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	不法投棄されている現状を把握し、巡回パトロール及び不法投棄物の回収を行うことにより、不法投棄未然防止を図っています。												
有効性	不法投棄多発地域を重点的に巡回パトロールを行いことで、不法投棄未然防止を効率的に行い、不法投棄量削減を図ります。												
達成度	不法投棄方法の巧妙化や従来不法投棄の無かった場所への投棄などもあり、年により不法投棄量の増減はありますが、不法投棄に一定の抑止が図られています。												
効率性	入札により委託料の抑制を図っており適正と考えます。												
当面の課題	集積場所への不法投棄が多発しているため、また、家庭ごみに関して集積場の徹底など不法投棄防止に向けた周知が必要です。												
改革計画	不法投棄防止に向けた環境教育の実施や不法投棄防止看板の設置、また、管理者が適正管理や不法投棄物処分などの指導又は通知を行います。												
二次評価者	環境保全課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	適切な処理体制の確保と排出者の意識の高揚が不可欠です。不法投棄防止の啓発活動の展開や監視体制の強化のほか、警察等関係機関との連携を強化し対応を進めてください。また、平成29年度開催の愛媛国体に向けた環境美化の取り組みについて拡大・充実を図っていく必要があります。												

No.	012	—	1014	事務事業名	ごみ収集事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	環境保全課	係名	環境対策係	電話番号	089-964-4415	メールアドレス	kankyohozen@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	5 ごみ処理等環境衛生対策の充実		主要施策	(1)ごみ収集・運搬体制の充実				
	事業の対象	東温市民				根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
	事業の目的	最終的	廃棄物の排出抑制及び再生利用を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めます。			今年度	燃やすごみの排出抑制及びリサイクル率の向上を図ります。						
	活動内容	①	家庭から排出される廃棄物の収集を行ないます。			④	リサイクルの方法を広報し、分別排出について意識向上を図ります。						
		②	収集した廃棄物を適正な方法で処分します。			⑤							
		③	燃やすごみ(食品ごみ)の減量に関して意識向上を図ります。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
		リサイクル率		資源化量/処理量×100		%	目標 29	29	29	29			
1人1日当たりの燃やすごみ排出量		本市一般廃棄物処理基本計画において設定しております。		g	目標 406	406	406	406					
					実績 18	17							
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	衛生			費				
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	6,649千円	7,043千円	12,325千円								
		一般財源	200,126千円	202,961千円	207,648千円								
	計(A)	206,775千円	210,004千円	219,973千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300人	1,828千円	0.300人	1,804千円	0.300人	1,807千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円					
	全体事業費(A+B)		208,603千円	211,808千円	221,780千円								
一次評価者	環境対策係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	高齢世帯の増加に伴い、ごみ出し困難者に対する対策が今後必要になってくると考えます。												
有効性	現在の分別形態において、資源ごみのリサイクルが確実に実行されています。また、「食品ごみ」の減量について、広報誌、HP、どうおんメール等で啓発を行っており、今後ごみの減量に向けて期待がもてます。												
達成度	ごみの総排出量は減量しておりますが、リサイクル率については、民間における資源ごみ回収の取組が広がっており、横ばい状態となっております。												
効率性	家庭から排出される廃棄物の収集から運搬、処分、再資源化について、適正な処理がなされています。												
当面の課題	食品ごみの減量・リサイクル率の向上 高齢者世帯等ごみ出し困難者に対する支援												
改革計画	燃やすごみの中でも、減量に取り組みやすい食品ごみ(食べ残しや手付かず食品)に焦点を当てて、広報誌等を通して啓発を行ないます。												
二次評価者	環境保全課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	リサイクル率の向上に向けて、更なる取組みを進めてください。												

No.	012	—	1016	事務事業名	清掃施設管理運営事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	環境保全課	係名	環境対策係	電話番号	089-964-4415	メールアドレス	kankyohozen@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	5 ごみ処理等環境衛生対策の充実		主要施策	(2)ごみ処理体制の充実				
	事業の対象	東温市民及び市内事業所の一部				根拠法令	棄物の処理及び清掃に関する法律 他						
	事業の目的	最終的	分別して排出された廃棄物を適正に処理します。			今年度	安全かつ適正に処理を行います。						
	活動内容	①	クリーンセンターの管理運営			④							
		②	リサイクルセンターの管理運営			⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
		事故発生件数		施設での事故件数		件	目標 0	0	0	0			
					実績 0	0							
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	衛生			費				
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	5,140 千円	7,799 千円	1,156 千円								
		一般財源	61,014 千円	77,836 千円	69,010 千円								
	計(A)	66,154 千円	85,635 千円	70,166 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.200 人	13,407 千円	2.200 人	13,229 千円	2.200 人	13,248 千円					
		臨時職員工数・経費	7.000 人	13,181 千円	7.000 人	13,601 千円	7.000 人	13,461 千円					
	全体事業費(A+B)		92,742 千円	112,465 千円	96,875 千円								
一次評価者	環境対策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	法律や東温市一般廃棄物処理実施計画に基づき一般廃棄物処理を適正に行うため、実施する必要があります。												
有効性	現状では事故なく安全に管理できていますが、施設の老朽化が一部で目立つので、長寿命化に向けた一部施設の改修工事が必要です。												
達成度	安全運転管理や日常点検を平素から適正に行っており、事故の発生を防いでいます。												
効率性	日常点検や保守点検、年次改修計画の実施などで、効率的かつ長期的に性能維持を図っており、また、故障箇所の拡大防止や故障の未然防止効果もあり、経費削減となっています。												
当面の課題	施設の老朽化に伴い、修繕部品が無いことで機器の更新が必要となり補修維持管理費用が増加傾向にあります。												
改計画	年次計画による点検、維持管理及び補修工事により長寿命化を図ります。												
二次評価者	環境保全課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	点検・維持管理の徹底と計画的な補修工事により施設の長寿命化を図るとともに、広域化・民間委託等の将来の方向を見据えた検討を進めていく必要があります。												